

古材スティック・ミックス(両面テープ付き)施工説明書

* 施工前に必ずお読み下さい。

この度は、古材スティック・ミックスのご採用頂き、ありがとうございます。

この商品は天然木の古材という性質上、保管状況、施工方法、使用環境によっては反り、割れ、狂いを引き起こす場合があります。お施主様の快適な暮らしのために、必ずこの施工説明書をよくお読み頂き商品の特徴をよくご理解の上、施工を行って下さい。

①施工前に確認

- ・当製品は、内装用商品となりますので、外装用には使用できません。
- ・当製品は、不燃材ではありませんので、防火が必要な場所では使用を避けて下さい。
- ・当製品は、古材のため、ある程度の年数がたっていますが無垢材の特性である、伸縮やねじれは通常の無垢材と比較して若干低減されていますが、完全に伸縮、ねじれが発生しない訳ではありませんので、ご理解願います。また、古材のため、汚れ、穴、割れ、表面がスムーズではなく個体差が最初からあります。
- ・施工後、棚や、ピン等で壁面に負荷が掛かるような施工をされる場合、必ず下地処理または下地に合わせた取り付けを出来るように事前に準備して下さい。

②仮並べ・割り付け

- ・古材を活かした表情の商品となりますので貼る前に仮並べをし、色、柄のバランスを確認して下さい。
- ・貼る前に事前に割付バランスを考えて下さい。

③施工する下地

- ・石膏ボードや、クロスの上からも施工することは可能ですが、ホコリ、汚れ、凸凹を除去して不陸が無いようにして下さい。リフォーム等の場合下地の劣化がひどい場合の施工は避けて下さい。
- ・打ちっ放しコンクリートへの直張りは、下地の水分の影響により、反り、不陸の原因となりますので、必ずボード下地として下さい。

④施工方法

- ・裏面の両面テープと併用し、コニシ株式会社キッチンパネル用ライト2WAYパック接着剤または、同等品を使用するか、目隠し釘やタッカーなども併用することで、より壁面への取り付けが安定します。
- ・定規、レベルにて水平、垂直の基準墨を打って下さい。
- ・原則、両面テープと接着剤との圧着による施工になりますので、両面テープのない部分に接着剤を均一に両面テープの厚み以上の量を適量に均一になるように塗って下さい、貼り付けの際に、はみ出さないように塗り、圧着して下さい。目隠し釘、タッカーを併用されることもお勧めします。
- ・圧着する際に必ず、同じ圧力で均一になるよう注意して下さい、強く押しすぎると段差の原因になります。
- ・施工する場所に応じてピンネイルをご利用下さい。

施工後の注意事項

- ・古材であること、またデザイン上、若干のガサつきや、軽微な割れ等があるため、手に触れるとトゲが刺さったりする恐れもありますので、使用場所はよく考え使用して下さい。
- ・施工後は荷重が掛かるようなことはしないで下さい。
- ・テープ等は貼ったりしないで下さい、古材のため、割れの発生や剥がせなくなることがあります。

お手入れ方法

- ・ハタキ等で軽く埃を落とすなどして下さい。